

令和5年度 都道府県・地区相談者連絡講習会の開催について

放射線治療品質管理機構 地域連携支援委員会

日頃より当機構地域連携支援の活動へご協力いただき、誠にありがとうございます。

以下の日時におきまして、都道府県・地区相談者連絡講習会として、地域連携支援事業の現状のお知らせと、各種システムに関しての概要をご説明、および意見交換を実施させていただきます。今回は、中四国地区を担当地区とし、2022年に実施された装置立上げ支援に関係した皆様からご意見をいただき、各県相談者の皆様と情報共有を行いたいと考えております。

なお、この連絡講習会は、全地域対象となりますので、中四国地区以外の地域の皆様からのご参加もお待ちしております。

【開催日時】 2023年9月16日(土) 11:00~13:15 (第126回日本医学物理学会学術大会期間)

【会場】 Web、及び**広島がん高精度放射線治療センター2階 会議室1**

<https://hiprac.jp/access/>

【定員】 現地参加は30名までとなります。(先着順とさせていただきます。)

【開催方法】 ハイブリッド開催

Web参加: 後日、参加URLをメールにて送付いたします。

現地参加: 現地参加希望者数によっては中四国相談者を優先させていただきます。

【現地参加申込方法】 9月8日(金)までに、最下部に記載したお問い合わせ先までご連絡下さい。

【参加者】 都道府県地区相談者、地域連携支援委員、機構から依頼のあった者

【内容】

1. 出力線量管理システムの概要
2. 出力線量管理システムの詳細
3. 2022年度地域連携支援事業活動報告 (リニアック装置立上げ支援)

【会場案内】



都道府県・地区相談者連絡講習会会場

広島がん高精度放射線治療センター

2階 会議室1

広島駅新幹線口から徒歩約5分

第126回日本医学物理学会学術大会メイン会場

広島コンベンションホール

広島駅新幹線口から徒歩約4分

【スケジュール】

1. 出力線量管理システムの概要

- 11:00~11:05 地域連携支援事業と今後の課題 委員 新保宗史
- 11:05~11:20 財団での出力線量測定の実績報告と今後の展望 委員 成田克久
- ① 近年の実績および測定結果におけるヒアリング事例その対応
- ② 出力線量測定申し込みの Web 受付検討について
- 11:20~11:35 出力線量の再確認 ～MU 校正、治療計画、第三者評価～ 委員 峯村俊行

2. 出力線量管理システムの詳細

- 11:40~11:50 出力線量管理システムの運用方法 委員 川村慎二
- 11:50~12:05 遠隔支援及び出力線量管理システムの詳細 委員 小澤修一

3. 2022 年度地域連携支援事業活動報告

- 12:15~12:30 施設支援相談フォーム対応報告（立ち上げ支援） 委員 田辺悦章
- 12:30~12:50 支援受入れ施設及び支援を行った地区相談者からの報告
- 済生会山口総合病院 國司英男
中国中央病院 藤井康志
- 12:50~13:20 施設支援のあり方についての検討 委員 田辺悦章
- 愛媛大学医学部附属病院 本田弘文
徳島大学 佐々木幹治
広島がん高精度放射線治療センター 山田 聖

【 その他 】

- ・都道府県・地区相談者連絡講習会の会議に関しては Web 及び現地参加問わず、会議費をお支払いしますが、現地参加の場合の旅費支給はありません。
- ・本会議終了後、近隣の広島がん高精度放射線治療センターにて第 126 回日本医学物理学会学術大会と放射線治療品質管理機構の共催で、ハンズオンセミナーが実施されます。実機を用いて下記のテーマで実施する予定です。
 1. X 線 (FF,FFF) の水吸収線量計測 ー線量計の選び方と取り扱いー
 2. 電子線を用いた平行平板形線量計の相互校正 ー相互校正の意義と注意点ー
- ・ハンズオンセミナーは現地参加のみになります。参加ご希望の方は下記の問い合わせ先にご連絡ください。なお、第 126 回日本医学物理学会学術大会に参加申し込みされる方は、そちらから申し込みすることも可能です。

お問い合わせ先：放射線治療品質管理機構 地域連携支援委員会 川村慎二
kawamura@fmt.teikyo-u.ac.jp